天測

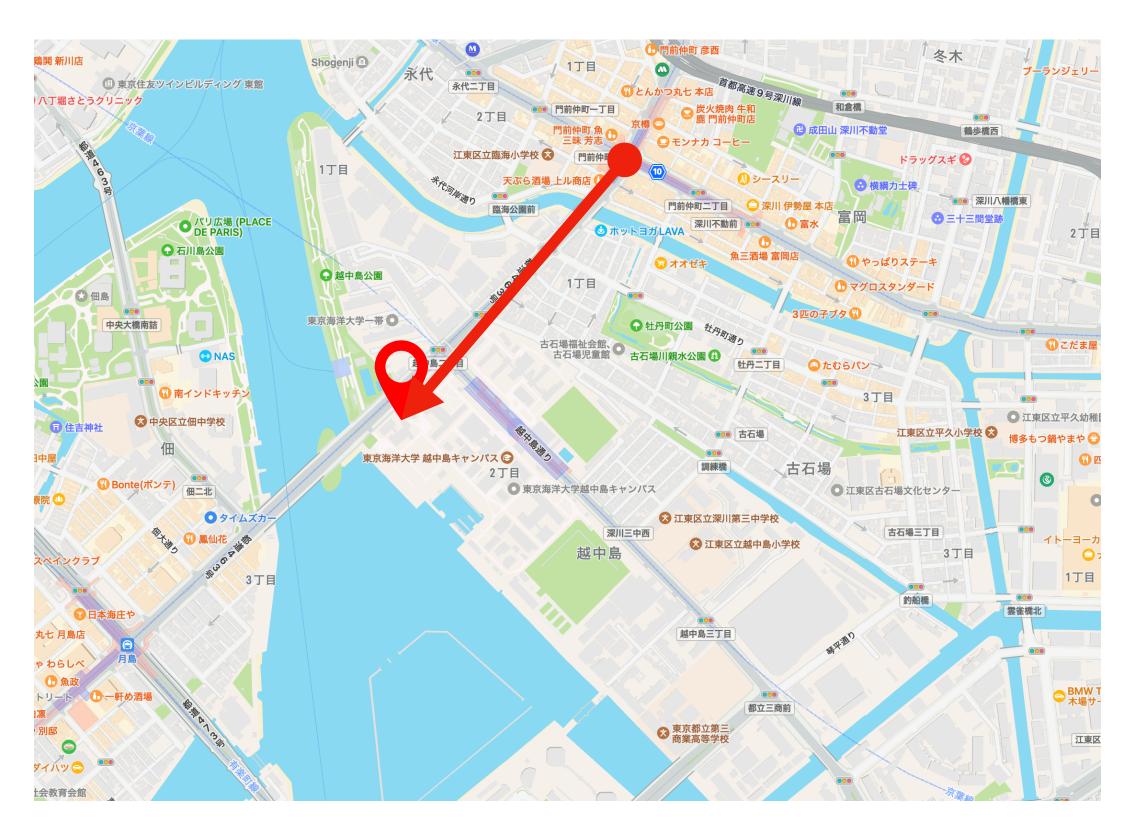
一天体を利用して船位を求める一

2023/06/03 竹井義晴

陸上で位置を求めるには

陸上で位置を求めるには

- 顕著な物標との相対位置関係を利用する (地図)
- 緯度・経度で表す(GPS)



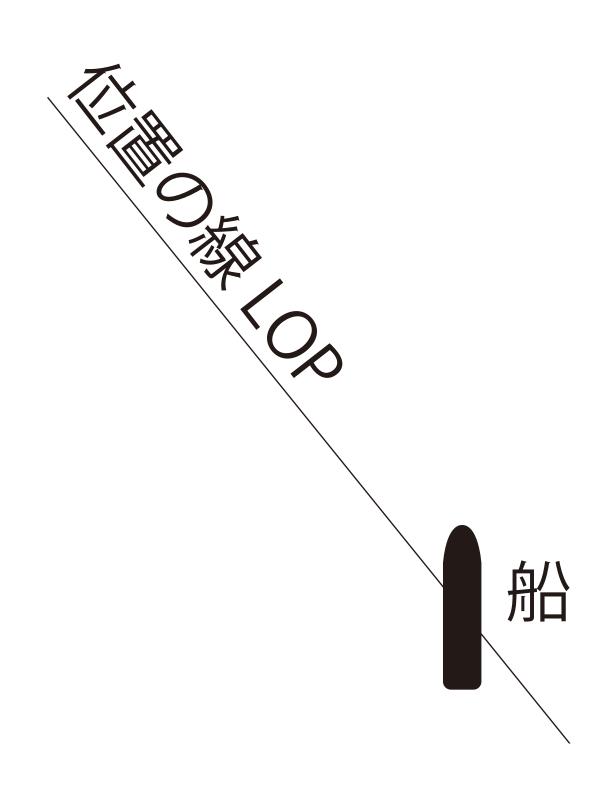
越中島付近の地図

海上で位置(船位)を求めるには

船位を求めるには複数の「位置の線」が必要

「位置の線」とは、物標等を測定して得られる、船がいる可能性のある1本の線

位置の線:LOP(Line Of Position)

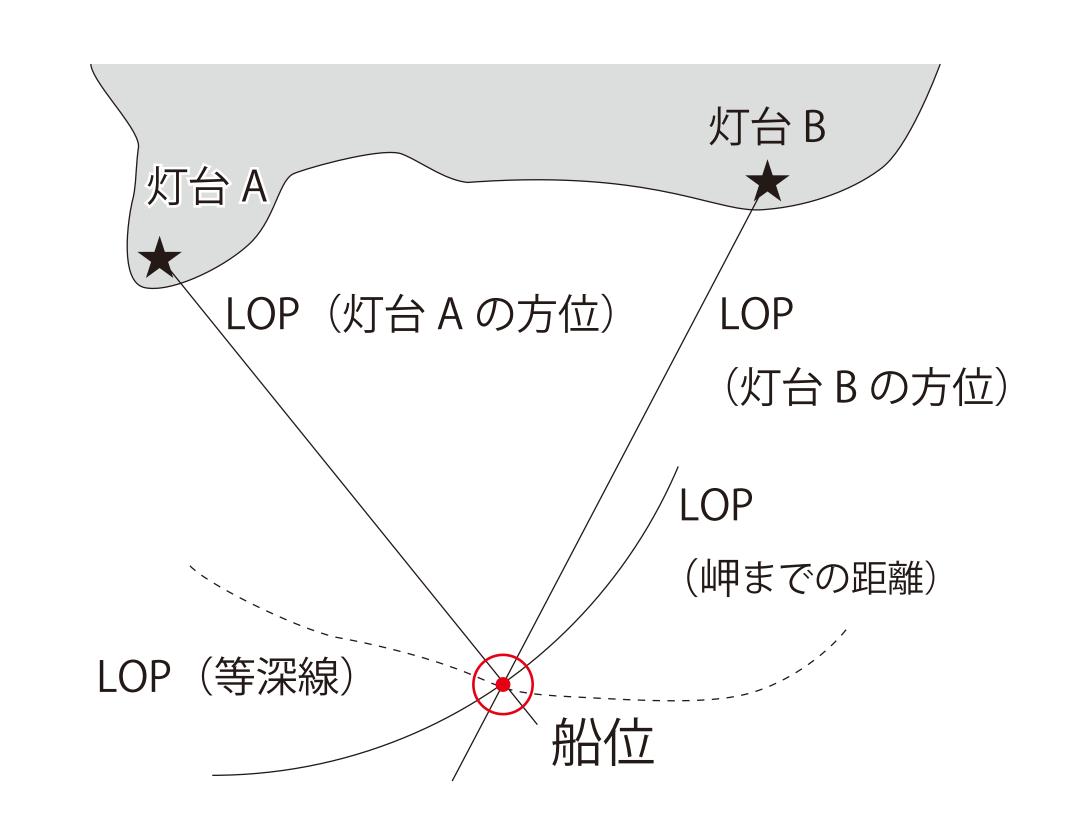


2023/6/3 海王祭講演 ©竹井義晴

位置の線の種類

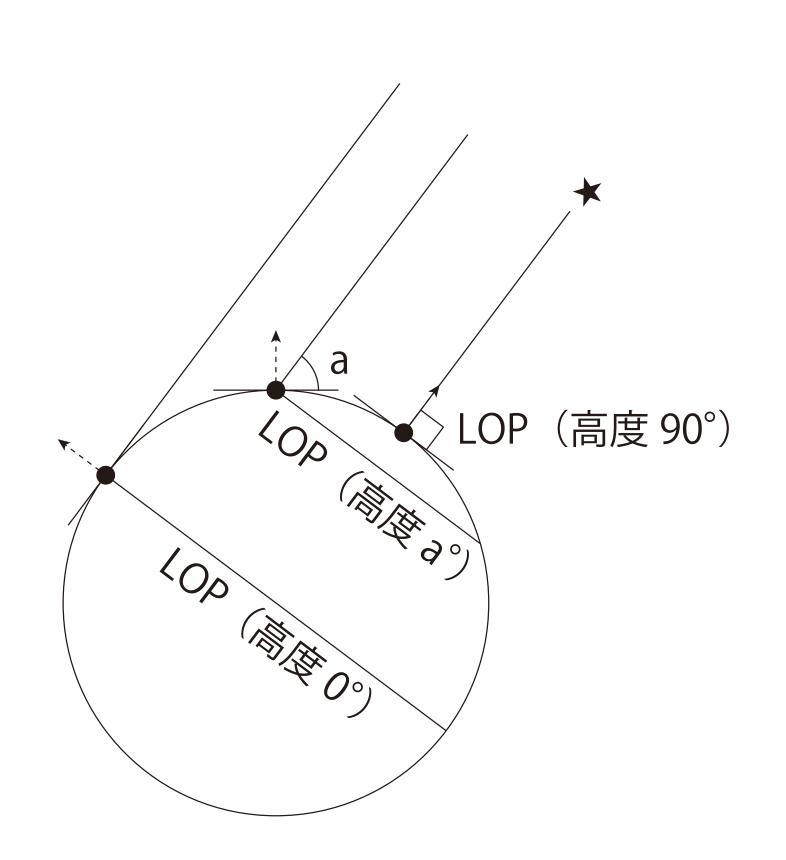
位置の線の種類

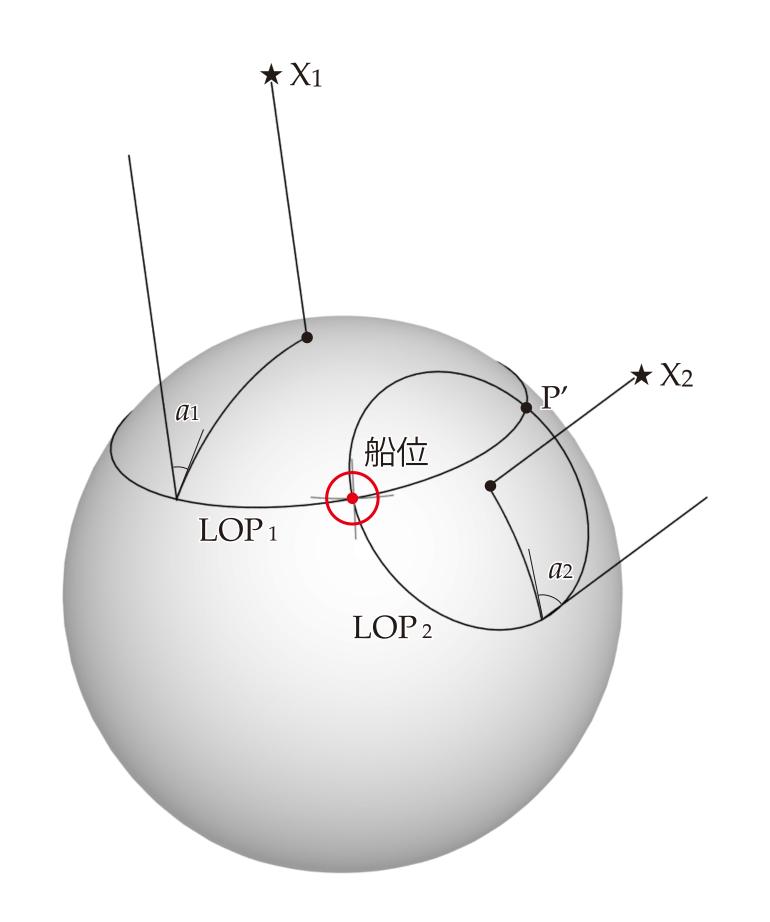
物標等	位置の線	航海計器	海域				
航路標識 (灯台等)	方位	コンパス	沿岸				
地形 (岬等)	距離 方位	レーダー コンパス	沿岸				
天体	高度	六分儀	大洋				



沿岸航海における位置の線と船位

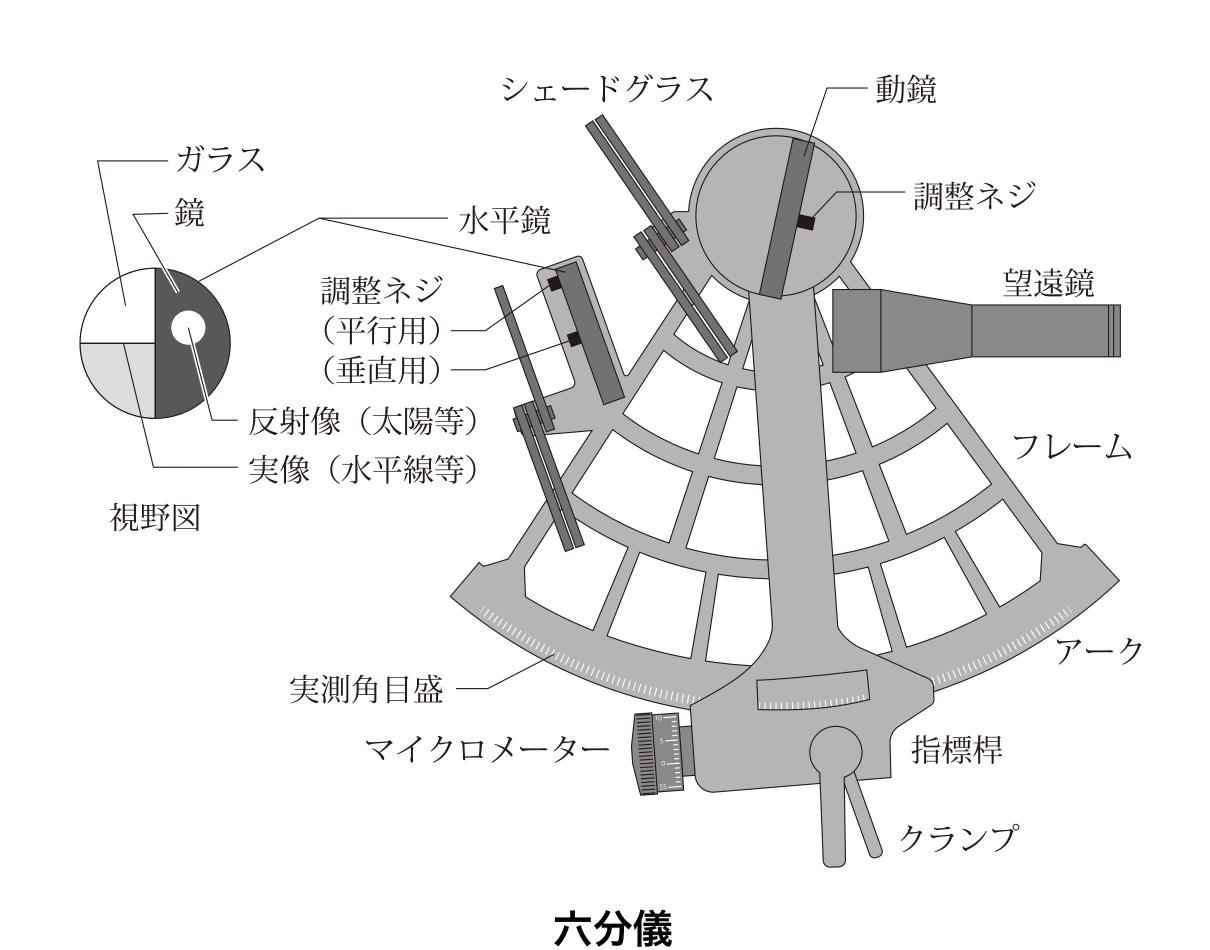
天体による位置の線

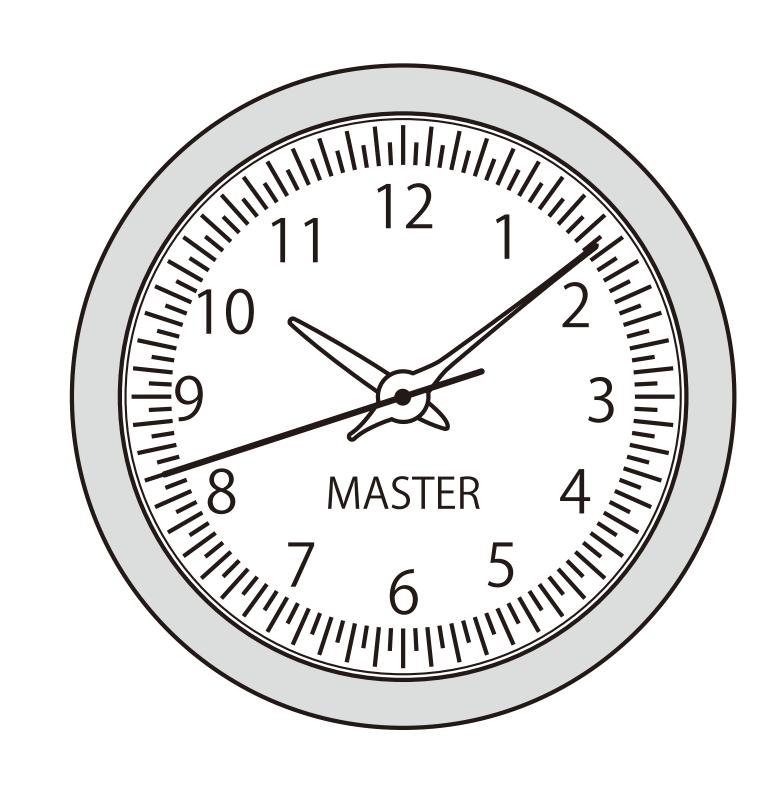




天測における位置の線と船位

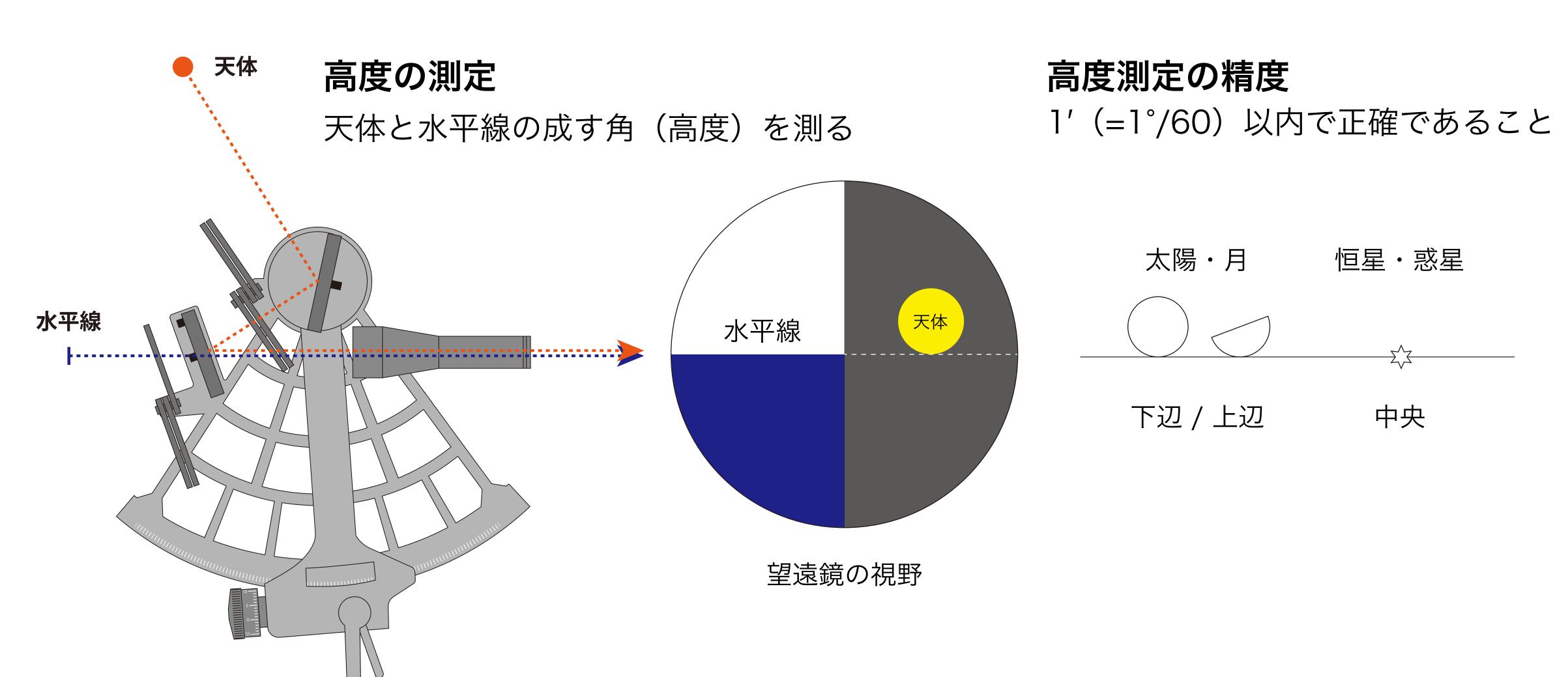
天測に必要な航海計器





時計(世界時)

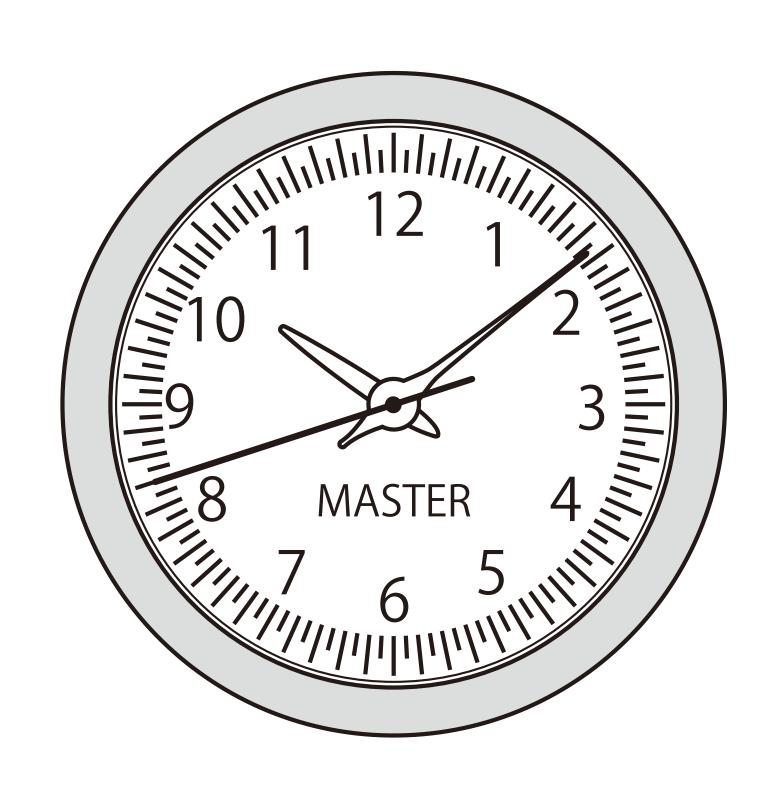
六分儀による天体高度の測り方



©竹井義晴

2023/6/3 海王祭講演

時計と観測に必要な時間の精度



時計の精度

・ 1秒以内で正確であること

観測時刻の精度

・ 1秒以内で正確であること

時刻帯

世界時であること

天測に必要な水路図誌一天測暦

天測暦は天体の情報が記載されている

・ 天体の位置:毎世界時

• 天体:太陽、月、恒星、惑星

天測暦は毎年発行される

過去日本版(右)が発行されていたが、 2022年版をもって廃刊



日本版天測曆(海上保安庁発行)

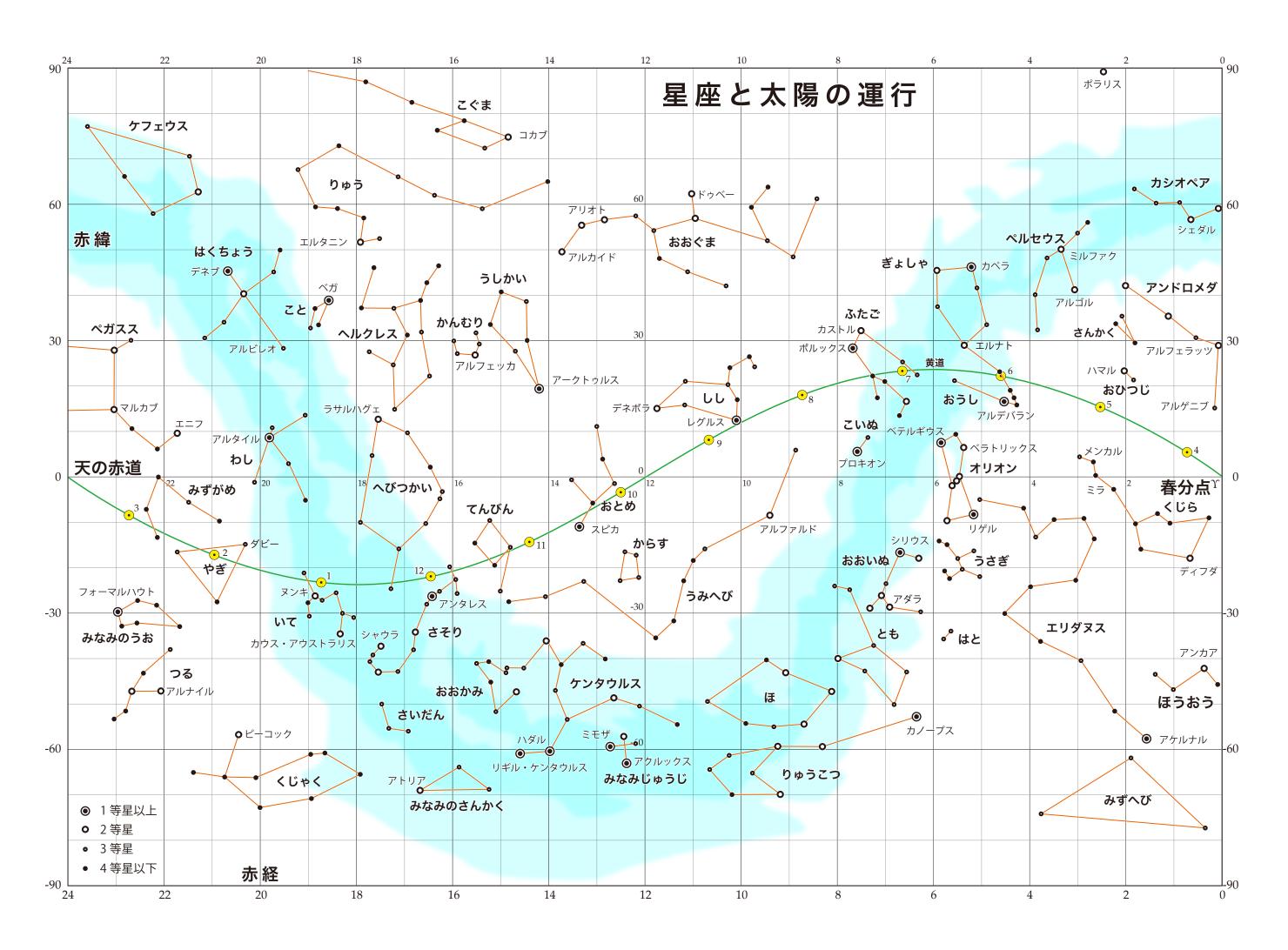
天体の位置とは

天体の天球上の位置

- 赤緯 (緯度)
- 赤経 (経度)

天測暦に掲載されている位置 (観測者から見た天体の位置)

- 赤緯
- 時角(赤経に地球の自転量を加味 した値)



天測は何時でも実施できる訳ではない!

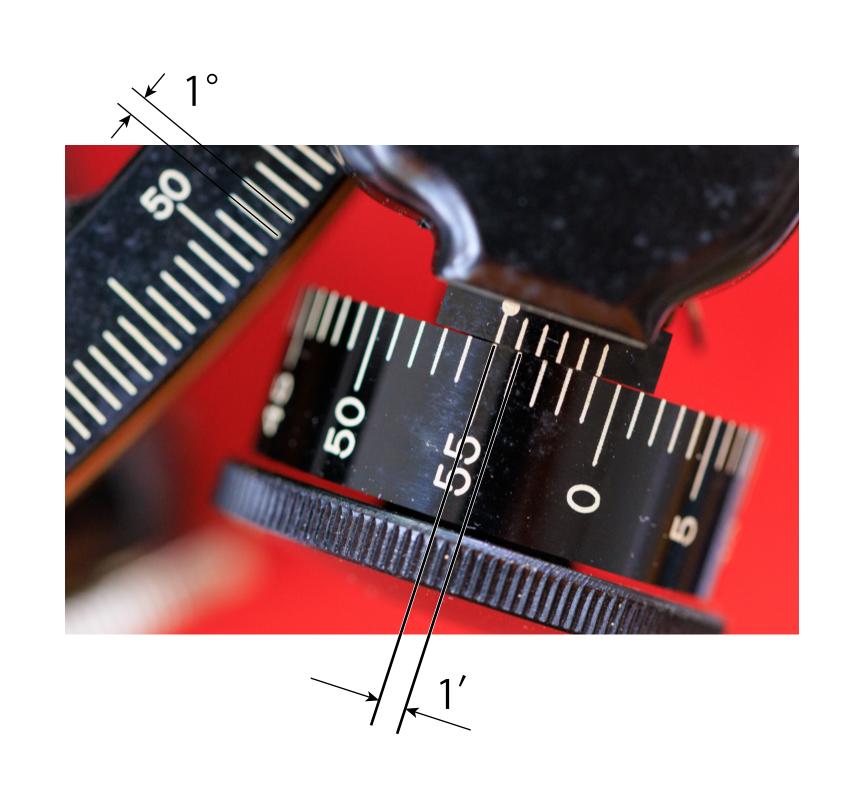
天測が実施できる条件

- 天体:
 - ・天測暦に記載されている
 - ・ 観測者から見える (緯度による制約)
 - ・ 適当な高度にある (30°~70°)
- ・天候:天体と水平線が見える
- 時間帯:日出前(薄明時)~日没後(薄明時)

天測に使用する天体と時間帯

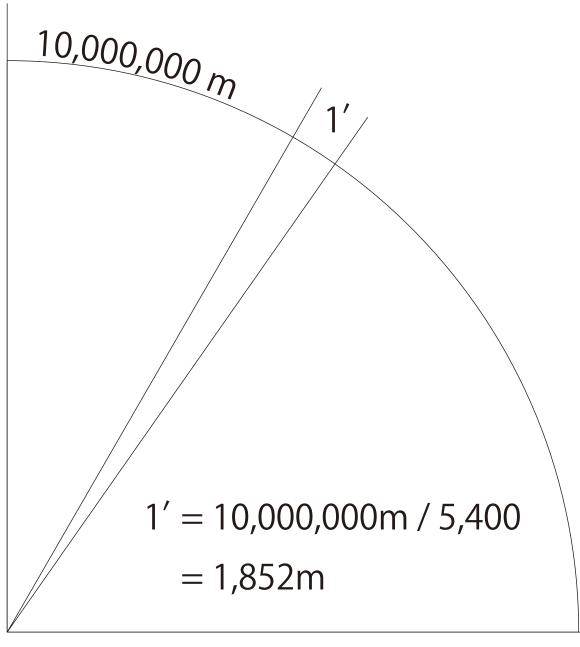
時間帯	夜間	日出前 薄明時	昼間	日没後 薄明時	夜間
天体	\Rightarrow		->		
水平線	×	×△○		$\bigcirc \triangle \mathbf{x}$	×
天測可	×	×△○		○△×	×

測定角度1′の意味するところ



マイクロメーターの最小目盛は 1'(=1°/60)

地球の子午線の1/4の長さは10,000,000m



測定角度1′の意味するところ

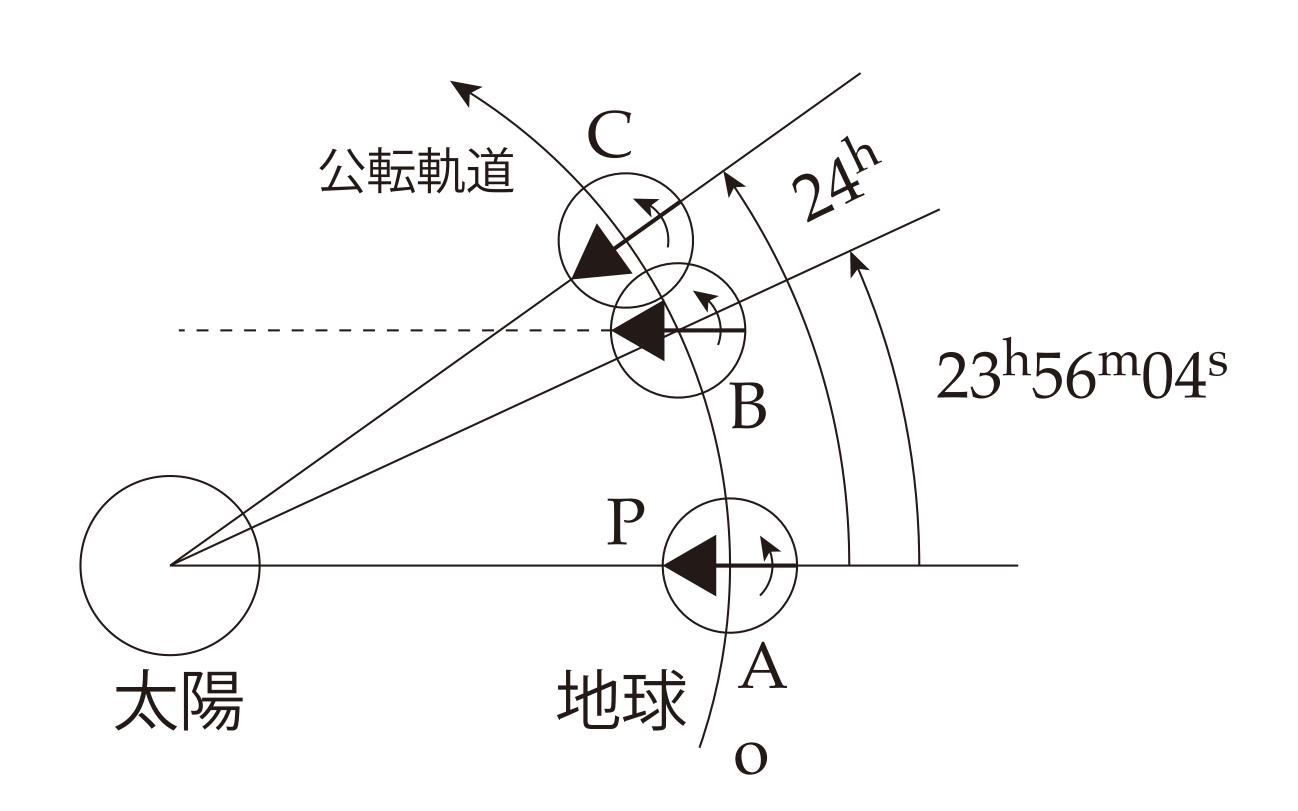
距離:1'は海里(マイル)に等しい

- 緯度: 1'は緯度1'に等しい

船速:1ノットは1時間に1'移動する速さ

2023/6/3 海王祭講演 ©竹井義晴

時間1秒とは



1日とは

- ・太陽が正中し、再度正中するまでの時間(AC)
- ・地球が1回転する時間ではない (AB)

1秒とは

- ・1日を86,400で割った時間
- $86,400 = 24 \times 60 \times 60$